

プレスリリース

平成 25 年 11 月 15 日

林野庁近畿中国森林管理局

京都府立大学

京都府立大学と林野庁近畿中国森林管理局との
連携と協力に関する協定の締結について

林野庁近畿中国森林管理局では、森林・林業基本計画(平成 23 年 7 月)や国有林野の管理経営に関する基本計画(平成 24 年 1 月)等に基づき、民有林と連携した森林整備や森林・林業技術者の育成などに取り組んでいます。

また、一般会計移行後の国有林野事業においては、産学官連携の下、民有林経営への普及を念頭にした林業の低コスト化に向けた技術開発や地域の森林・林業の課題について積極的に取り組み、森林・林業の再生に貢献していくことが求められています。

一方、京都府立大学では、公立大学として地域の森林保全や木質資源の有効利用について、教育・研究を通じ地域貢献に積極的に取り組むこととしています。

このようなことから、林野庁近畿中国森林管理局と京都府立大学は、それぞれの人材、資源、フィールドや研究データ等の活用を図りながら、生物多様性の保全をはじめとする森林の有する多面的機能の持続的発揮、森林資源の有効利用、森林・林業の再生及び地域の振興に貢献するための調査研究及び人材育成等の促進を図ることを目的とする協定を締結し、各種取組を展開していくこととします。

問合せ先

林野庁近畿中国森林管理局 技術普及課

課長 多田 弘之(ただひろゆき)

TEL 06-6881-3480

京都府立大学生命環境科学研究所

教授 田中 和博(たなかかずひろ)

TEL 075-703-5629

(別紙)

京都府立大学と林野庁近畿中国森林管理局との
連携と協力に関する協定の締結式について

1. 日 時

平成25年11月26日(火) 11:00-11:30

2. 場 所

京都市左京区下鴨半木町1-5
京都府立大学本館第1会議室(2階)

3. 締結者

- (1) 京都府立大学
学長 渡辺信一郎
(2) 近畿中国森林管理局
局長 前川泰一郎

4. 内 容

協定締結式

- ・開会
- ・協定書の概要説明
- ・協定書の調印・取り交わし
- ・記念撮影
- ・協定締結者あいさつ

5. その他

協定締結式は、公開にて行います。

覚書締結で今後期待される連携した取組について

1. 歴史都市・京都の景観形成に寄与する森林づくり

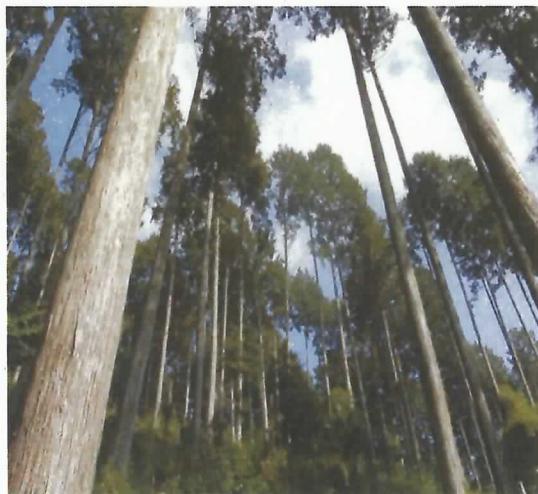
「歴史都市」京都市には、伝統的木造建築物が数多く所在しており、それらの一部には、国有林が背景林としてあり、景観機能の一層の発揮が求められている。

伝統的木造建築物の背景林となっている国有林において、伝統的木造建築物と一体となった景観形成に寄与する森林づくりについて、地域の取組を踏まえ、京都府立大学と共同で取り組むことが期待される。

2. 世界文化遺産貢献の森林など「木の文化」の管理(施業)に関する研究

近畿中国森林管理局が設定している「世界文化遺産貢献の森林」、「文化財継承林」、「檜皮採取対象林」や「古事の森」の管理(森林施業等)について、木造文化財の修復等に用いる資材の供給等の観点からの技術的な提案や共同研究が期待される。

また、共同研究により得られたデータやそれらの分析結果を当局管内の「木の文化」の森林づくりへの反映が期待される。



「世界文化遺産貢献の森林」及び「京都古事の森」に設定されている鞍馬山国有林

3. 地域の森林・林業の再生に向けた取組に関する支援

国有林准フォレスターの市町村森林整備計画策定支援活動について、京都

府立大学が策定した「森林マスタープラン」に基づき、市町村森林整備計画の策定に当たっての考え方についての支援(指導)や近畿中国森林管理局が行う研修や民有林関係者を対象にした現地検討会の中での森林施業や森林づくり活動に係る講師派遣が期待される。



民有林関係者を対象にした現地検討会(事例)

4. 国有林の有するデータの科学的分析と結果の反映

近畿中国森林管理局がこれまで取り組んできた技術開発に係るデータを科学的手法により京都府立大学が分析することで、それらの結果を国有林の管理経営及び民有林の経営に反映させていくことが期待される。

また、近畿中国森林管理局の有する技術開発成果等を踏まえた新たな研究に京都府立大学と近畿中国森林管理局が共同して取り組むことが期待される。

5. 京都府立大学が取り組む各種研究フィールドの提供

京都府立大学が取り組む各種研究のフィールドとして国有林を提供していくことで、地域(主に京都府下)の森林・林業に係る研究を牽引する京都府立大学の活動を支援していくことが期待される。

6. 人材育成の取組

京都府立大学の学生、院生をインターンシップとして継続して受け入れることで、京都府立大学の就業体験を支援していくことが期待される。

また、大学講義への国有林職員の講師としての派遣も期待される。

さらには、近畿中国森林管理局が職員を対象とした各種研修において、森林施業や森林づくり活動に係る講義について、京都府立大学からの講師派遣が期待される。



京都大阪森林管理事務所での大学講義の受け入れ